

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 3 日作成)

小委員会名	R C シェル構造小委員会	主 査 名：武藤 厚 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 シェル・空間構造運営委員会	委員長名：中島正愛 主 査 名：小河利行
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>コンクリート系の曲面構造（屋根型シェル、容器等）に関し、下記の活動により、今後の各種連続体構造の実用的な設計・評価手法の確立に寄与する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計や既存構造物の性能評価のための基礎資料として、アーチやシェルの実挙動を基礎実験と数値解析により、改めて検証を試みる。 ・自由曲面を用いた新しい設計手法や新工法の事例を含め、経時変化を含めた静的／動的な力学的挙動の追跡と評価を試みる。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：武藤 厚 (名城大学) 幹事：原 隆 (徳山工業高等専門学校) 委員：今川憲英 (東京電機大学)、内山 学 (清水建設)、佐々木睦朗 (法政大学)、田中正史 (岐阜工業高等専門学校)、堀 直人 (国士舘大学)、前田寿朗 (早稲田大学)、松本慎也 (近畿大学)、加藤史郎、高山 誠、西村敏雄 (日本大学)、真下和彦 (東海大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	R C 厚肉床壁構造設計法検討WG：主として壁の面内および面外方向の剛性の評価、パンチングの評価、及び応答値・限界値に関する検証といった課題について検討し、構造設計手法の検討を行うことを目的とする。	
2012 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無： 無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 基礎実験や数値解析によるアーチやシェルの実挙動の評価について着実な進展があり、目標を順調に達成しつつある。 2. 新規の実施例に関して、経時変化を含めた静的／動的な力学的挙動の追跡が着実に進展しており、目標を順調に達成しつつある。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 構成委員間の有益な情報交換が限定された範囲にとどまった。 2. 小委員会としての成果の公表が遅れている。